

高瀬会長 マイルストーン賞を受賞

第 39 回 CALLERLAB (International Association of Square Dance Callers ; 国際スクエアダンスコーラーズ協会) コンベンションが 4 月 2 日 (月) ~4 月 4 日 (水) の 3 日間にわたって、テネシー州ナッシュビルで開催され、その席上で S 協の高瀬会長が栄えあるマイルストーン賞を受賞されました。マイルストーン賞は CALLERLAB 最高の賞で、まさにスクエアダンスの殿堂入りしたことになり、誠におめでたいことです。

この賞はスクエアダンスの発展に貢献した人に与えられますが、コーラーでない人が受賞されるのはきわめて珍しく、今回で 2 人目とのこと。日本人としては、一昨年和田勝氏 (現 S 協参与) に次いで 2 人目です。また、米国人以外の受賞としては 3 人目になります。

高瀬会長は 26 年間にわたって、S 協の会長を務められており、この間 S 協の会員は、就任当時 (1985 年) の 3,035 人 (136 クラブ) から、2011 年には 14,726 人 (503 クラブ) になるまで成長しました。この業績が認められて、今回の受賞となりました。ご本人は受賞の挨拶で「この賞は自分のみならず、日本のスクエアダンサーに与えられたものと考えています」と述べられましたが、まさに、日本のスクエアダンサーに贈られたものと考えても良いのではないかと思います。

帰国後、高瀬会長は今回の受賞を三笠宮様にご報告するために参内し、宮様からもお祝いのお言葉を賜りました。

取り急ぎ、全国の S 協会員の皆様に会長の受賞を速報としてご報告します。

(国際交流委員長 西村 昌三)



【写真1】エルマー・シェフィールド CALLERLAB 会長から
マイルストーン賞を受賞する高瀬会長



【写真2】マイルストーン賞の賞状（左）とクリスタルオーナメント（右）



【写真3】クリスタルオーナメント表記の拡大（右）